

サービス評価結果報告書

中津市福祉部介護長寿課 あて

提出日:令和6年 2月 6日

サービス種別 (該当に○)	定期巡回・随時対応型訪問介護看護			
	○	小規模多機能型居宅介護	○	介護予防小規模多機能型居宅介護
	看護小規模多機能型居宅介護			
事業所番号	4490300235			
事業所名	小規模多機能ホームだいごぼう			
法人名	株式会社 サンライズコーポレーション			
代表者名	代表取締役 袖潤 大地			
事業所所在地	(〒871-0151) 大分県中津市大字大悟法 751 番地 3			
担当者名	橋本 潤士			
連絡先	電話	0979-32-0077	FAX	0979-32-0099
	mail	daigobou@juno.ocn.ne.jp		

以下のとおり、資料を添えて提出します。

運営推進会議等での評価 実施日	令和4年1月18日
-----------------	-----------

「※要提出」の書類を添付します。

定期巡回・随時対応型訪問介護看護	
<input type="checkbox"/> ※要提出	・(別紙1) 自己評価・外部評価 評価表……………公表
小規模多機能型居宅介護(介護予防含む)	
	・(別紙2-1) スタッフ個別評価……………事業所にて保管
<input checked="" type="checkbox"/> ※要提出	・(別紙2-2) 事業所自己評価……………公表
	・(別紙2-3) 地域からの評価……………事業所にて保管
<input checked="" type="checkbox"/> ※要提出	・(別紙2-4) サービス評価総括表……………公表
看護小規模多機能型居宅介護	
	・(別紙3-1) 従業者等自己評価……………事業所にて保管
	・(別紙3-2) 事業所自己評価……………事業所にて保管
<input type="checkbox"/> ※要提出	・(別紙3-3) 運営推進会議における評価……………公表

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社サンライズ コーポレーション	代表者	袖潤 大地	法人・ 事業所 の特徴	大悟法地区に地域に根差した施設を目指しています。 施設は家庭的で明るい、自由な雰囲気を中心掛けています。また、お一人お一人の心身の状況とニーズの応え、多機能性を活用しそれぞれの個別プランで在宅生活を支援しています。
事業所名	小規模多機能ホーム だいごぼう	管理者	橋本 潤土		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	2人	2人	1人	1人	1人	0人	3人	0人	10人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	自己評価の改善計画については、職員全員が出来ていない点は、なぜ、出来ていないのか原因を探り、計画を達成できるようにする。	「できていない」ことが徐々に「できる」ようになってきた。 概ね計画通り実施することができた。	改善計画に取り組んでいると思う。	自宅での生活を継続できるよう、柔軟な個別サービスを行うために、本人の能力を再確認する。
B. 事業所のしつらえ・環境	事業所へ入りやすい雰囲気作りの一環として、来客者を気持ち良く出迎える姿勢を意識付ける。	玄関入口に飾りを付けて、入りやすい様工夫した。	いつも優しい声をかけてくれ、気持ちがいいです。	施設の案内を地域の公民館・コミュニティセンター等への掲示をする。
C. 事業所と地域のかかわり	地域で困っている事例や助けが必要な方々等の情報を運営推進会議のメンバー様と共有し相談や支援に繋げる。	だいごぼうの利用者様だけでなく、地域で困っている支援に必要な方がいないか、運営推進会議にて話し合った。	引き続き、地域で助けが必要な方がいれば、相談させてもらいたい。	利用者様の状況に応じて、その地域の民生委員や近隣住民とも連携を図っていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	回覧板やそれ以外の方法で地域で行われている行事を確認する。	市報や地区の方からの声かけで地域行事やイベントの情報を集めることができた。行事参加することで利用者様が参加し楽しむことができた。	地域のお祭りに参加している姿を見た時、とても喜ばれていた。地域住民から見てもうれしかった。	市報だけでなく、運営推進会議メンバー様にイベントの開催や地域での行事のパイプ役となってもらえるよう協力を依頼する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域で困っている事例や助けが必要な方などの情報を運営推進会議メンバー様からもらい相談や支援に繋げる。	運営推進会議にて、事業所の情報や運営について情報を発信した。	取り組みは良くわかりました。	・運営推進会議の最後「その他」の時間で、地域の中で心配な方や困っている方はいないのか、会議の中で確認、相談していく。
F. 事業所の防災・災害対策	夜間帯を想定した訓練計画を立て、実施する。	事業所内で夜間帯を想定し、日中に火災避難訓練の計画を立て、利用者様と職員で行うことができた。	災害が起きたことを考えると、どこまで備え、訓練しておけばいいのは難しい。	地域で行われる防災訓練や地域訓練について、定期的に情報収集を行い、地域との連携 図る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 12月 22日 (16:30~ 17:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 袖澗代表、袖澗ホーム長、橋本、尾崎、安田、宮崎井崎、東山、是恒、橋下、重松、桑津留、大坪

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	7人			10人

前回の改善計画

「本人らしさ」とはの視点をもって送迎時、レク活動やトイレ誘導、入浴等、短い時間でも声かけを行い、日々の何気ない会話から気づきを大切にする。その気づきを申し送りノートに記載し全職員で共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果

短い時間帯でも会話の中から情報収集し、共有した。利用者様、家族様の情報を書面作成、家屋の状況を写真に撮り、申し送りノートを通して情報を伝え共有した。朝礼、終礼、スタッフ会議にて報告、情報を共有した。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	6人	4人			10人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4人	6人			10人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	6人	4人			10人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2人	7人	1人		10人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・ 本人、家族が必要としている支援を確認し、わからない事、知りたい事は、家族様に確認、その内容を職員間で情報を伝達、申し送りノートに記入し、共有した。新規利用直後は、利用者様が慣れるまで関りを多く持ち、傾聴を行ない、他の利用者様に紹介するなど、不安感なく早くなじめるよう努めた。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

・ 訪問時に日中帯の家族とは直接話す機会がないことが多く、本人を支える為の不安を知ることが出来ていない。
・ 全体での取り組みは行えているが、一人一人のその人らしさの取り組みについてはできていないと感じる。また、小さな気づきに対して申し送りノートに記載ができていないこともある。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

(総括)

新規利用直後は、利用者が慣れるまで関りを多く持ち、傾聴を行ない、他の利用者に紹介するなど、不安感なく早くなじめるよう努めた。家族様との関わりや関係が少なく感じる。

(目標)

本人様や家族様に安心してもらえるよう、送迎時や電話連絡時に率先して、コミュニケーションを図り関係を築く。
(事業所や自宅での様子を伝えていく)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年 12月 22日 (16:30～ 17:30)
2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	袖澗代表、袖澗ホーム長、橋本、尾崎、安田、宮崎井崎、東山、是恒、橋下、重松、桑津留、大坪

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	2人		10人

前回の改善計画	意思の確認ができる方は傾聴し確認、意思の確認ができていく方は日常の行動の情報を収集、思いを推測し内容を全職員で共有する。本人との関係性を深め「～したい」に繋げる。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者様との関わりの中で、感じたことや思いについて朝礼、終礼、スタッフ会議で発信、申し送りにノートに記載しスタッフで共有した。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	2人	6人	2人		10人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3人	5人	2人		10人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1人	5人	4人		10人
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1人	7人	2人		10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・何気ない会話の中から傾聴し、「～したい」と思っている気持ちを寄り添った。 何を望んでいるのかを利用者様の新しい情報を活かし、意識しながら接した。また、目標に沿ってサービス実施ができた。また、利用者様の残された機能を使い、そのなかから「～したい」を組み取りサポートした。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
意思確認ができない方の情報が少なく、思いが日々変わる方の思いを感じとることができなかった。 全ての方の目標を理解できるわけではなく、意思疎通が困難な利用者様はうまく関われない時がある。したいことを理解していてもそのために何をどうしたらいいのかどう関わればいいのかを理解できていないことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
(総括) 業務に追われ時間的に余裕がなく、ゆっくり関わる時間がとれなかった場合もあるが、関わりやすい利用者様のみでなく、利用者様に平等に接し、その方の歩んできた人生を聞いたり、希望や困りごとを聞くなど、利用者様に寄り添って話をすることができた。	
(目標) 生活の中で小さな「～したい」を実現できるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年 12月 22日 (16:30～ 17:30)
3. 日常生活の支援	メンバー	袖澗代表、袖澗ホーム長、橋本、尾崎、安田、宮崎井崎、東山、是恒、橋下、重松、桑津留、大坪

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	5人	4人		1人	10人

前回の改善計画	暮らしの営みを継続するため、できるはずの本人の能力を奪わず、失いかけた能力を取り戻すことができるよう、過去の生活や在宅での生活を本人、家族から聞き取った内容を朝礼、終礼や申し送りノートに書き共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	日々の介護の中で、体調や気持ちの変化に気付き、申し送りノートや終礼ノートに記載し書き留めた。また、電話や連絡ノートの活用で 家族様との連携が図った。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？		2人	6人	2人	10人
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	5人	4人	1人		10人
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	2人	5人	2人	1人	10人
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	6人	3人	1人		10人
⑤ 共有された本人の気持ちや対象の変化に即時的に支援できていますか？	2人	6人	2人		10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
日々の気づいた情報を、スタッフ間で共有しているため、適切に利用者様介護、現状に合わせたサービス提供ができています。また、利用者様の生活環境など把握に努めた。利用者様の声や表情、何気ない行動にも目を向け、どのような支援が必要かなど話し合い、情報共有を図り統一した支援を行った。利用者様の持っている身体機能を生活の中で出来るだけ生かせる必要な支援を行った。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・家族様との関わりが不十分であり、利用者様の日々の心境に細かく気づくことが遅れる。 ・以前の暮らし等は10個以上は把握できていない。また、個人の情報が少なく、声にならない声の把握ができていない。今の現状を見すぎて、以前の生活を見返すことができていない。 認知症があり独居生活をされている方は、周囲で本人様の生活状況を把握している方も少なく、少ない情報でケアの方針を決めることもある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
(総括) 日々の情報について話し合い情報共有できているが、以前の暮らし方や声にならない声の把握については不十分である。	
(目標) 利用者様やご家族様から以前の暮らし方について情報を得る。また、10 個以上にこだわらず、少しずつ把握する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年 12月 22日 (16:30～ 17:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	袖澗代表、袖澗ホーム長、橋本、尾崎、安田、宮崎井崎、東山、是恒、橋下、重松、桑津留、大坪

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？		7人	2人	1人	10人

前回の改善計画	<p>回覧板や市報を活用し地域で開催されているイベントを確認、参加する機会を企画する。また、全利用者のエコマップを一年間で作成する。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>地域で行われている行事を知るため、市報や回覧板を回してもらうようにした。全利用者のエコマップは作成できていない。</p>

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？		7人	3人		10人
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないうちに支援していますか？		8人	1人	1人	10人
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		9人	1人		10人
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？			4人	6人	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 施設イベント企画に積極的取り組んだ。 地域の方々も施設を理解し、受け入れてくれていると感じた。 通い、訪問、宿泊時の利用者様の情報を、朝礼、終礼、スタッフ会議で共有、細かく理解できた。また、利用者様のライフスタイルについて話をし、内容を確認、把握した。 連絡帳に家族が記入している内容から自宅での生活風景が見えてきた。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>利用者の個々の人間関係や暮らし方について把握できていない。</p> <p>地域への行事参加する機会が作れていない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 家族様が遠方であったり、家族様との交流や連携が図れていないことにより、本人様の生活状況が把握しきれていないところがある。また、帰宅後や利用日でない自宅での生活リズムや家族様との関係性など分からないところがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>(総括)</p> <p>エコマップが作成されていないため、家族以外に関わっている方の把握ができず共有ができていない。本人様との関わりを深め、何気ない言葉にも耳を傾け、生活状況の把握に努めることができた。帰宅後の自宅での様子は本人様からの聞き取りだけでは正確な情報収集は難しい。家族様や近隣、友人などと情報交換をし、本人様の見えない生活を少しでも減らせるよう対応したい。</p> <p>(目標)</p> <p>自宅内の環境にも少し目を向け、そこから得られる情報から本人様の暮らしを知ることができる。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年 12月 22日 (16:30～ 17:30)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	袖澗代表、袖澗ホーム長、橋本、尾崎、安田、宮崎井崎、東山、是恒、橋下、重松、桑津留、大坪

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	3人	4人	2人	1人	10人

前回の改善計画	多機能性のある柔軟な支援は今後も継続し、日々変わる利用者の変化に対応できるよう地域の資源を運営推進会議や回覧板、市報から情報を得て、その情報をスタッフ会議で伝へ全職員で共有する。また、地域のことを知るため中津市で開催されるZoom研修を年に一回は参加し情報を得ることに努力する。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者様の大きな変化だけでなく、小さな変化にも気づき、朝礼、終礼、申し送りノート、スタッフ会議にて情報共有し対応した。また、体調変化時には小規模多機能ならではの臨機応変に柔軟な対応で支援した。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	4人	3人	3人		10人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	8人	2人			10人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	6人	4人			10人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	8人	2人			10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・家族からの相談があれば、事業所のできる必要な支援を検討し、利用の調整を行い迅速かつ柔軟に対応している。また、利用者の生活状況について確認し、状態の変化に応じて多職種との連携を図りながら、必要な支援を行った。 ・柔軟な対応から新しいサービス提供の仕方を見つける事も出来ている。日々の変化や気づきを申し送りノートに記載し朝礼、終礼で話している。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
地域にどのような資源があるのか把握できていない。また、必要に応じて民生委員や近隣の支援者と協力しているが全ての利用者様ではない。また、Zoom研修には参加できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
(総括) 本人様の希望や状態変化、家族様の意向等で相談があれば、突発的な依頼にも柔軟に対応をした。また、台風災害時にも一人暮らしの方へは、事前に安全を確保するため、一軒一軒訪問し対応してきた。地域での役割を持たずに生活をしていた方など、改めて地域とのかかわりを作ることが必要か、判断が難しい。	
(目標) ・小規模多機能の特性である必要な時に必要な支援ができる事業所を引き続き目指す。	

事業所自己評価・ミーティング様式	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">実施日</td> <td style="padding: 5px;">令和5年 12月 22日 (16:30～ 17:30)</td> </tr> </table>	実施日	令和5年 12月 22日 (16:30～ 17:30)
実施日	令和5年 12月 22日 (16:30～ 17:30)		
6. 連携・協働	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">メンバー</td> <td style="padding: 5px;">袖澗代表、袖澗ホーム長、橋本、尾崎、安田、宮崎井崎、東山、是恒、橋下、重松、桑津留、大坪</td> </tr> </table>	メンバー	袖澗代表、袖澗ホーム長、橋本、尾崎、安田、宮崎井崎、東山、是恒、橋下、重松、桑津留、大坪
メンバー	袖澗代表、袖澗ホーム長、橋本、尾崎、安田、宮崎井崎、東山、是恒、橋下、重松、桑津留、大坪		

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	5人	3人	1人	10人

前回の改善計画	<p>運営推進会議や定例会など多職種との連携は今後も継続。新型コロナウイルス感染症の収束状況をテレビや大分県内で確認された新型コロナウイルス感染者数の発表を確認し見極め、会議や地域のイベントが再開されれば企画し参加していく。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>市報や回覧板を活用し地域で行われる行事の確認をした。</p>

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1人		3人	6人	10人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1人		1人	8人	10人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1人	1人	2人	6人	10人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？			2人	8人	10人

できている点	<p>200字程度で、できていることと、その理由を記入すること</p> <p>・他のサービス機関との会議や自治体の会議には必要に応じ参加している。また、利用者様の身体状況変化時には看護師へ報告、他の職種と連携を図り必要時には医療機関へつなぎ主治医と連携を図った。</p> <p>・敬老祝会には子供を招き、利用者様との交流の場を作り世代間交流ができた。</p>
--------	---

できていない点	<p>200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること</p> <p>・地域行事や体操には自発的に参加しておらず、地域住民との関係作りができなかった。</p> <p>・地域住民の方が気軽にいれるような企画を実施できていない。</p>
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>（総括） 運営推進会議や協議会、多職種との連携は実施できている。施設行事には積極的に企画、実施することができた。また、少しづつではあるが、地域の行事内容を把握し、参加することができた。</p> <p>（目標） 地域行事やイベントについての内容を確認し、一つでも多く参加する</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年 12月 22日 (16:30～ 17:30)
7. 運営	メンバー	袖澗代表、袖澗ホーム長、橋本、尾崎、安田、宮崎井崎、東山、是恒、橋下、重松、桑津留、大坪

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	4人	4人	2人		10人

前回の改善計画	地域の中にある事業所という意識を持ち、地域協働の意識を高めるため、ここで言う運営について施設内研修やスタッフ会議にて学習する機会を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	苦情に対しては内容を明確にし、解決に向けて話し合い、迅速で誠実な対応を心がけた。運営について施設内研修やスタッフ会議にて学習する機会を作れていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	4人	3人	2人	1人	10人
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	5人	4人	1人		10人
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	6人	2人	1人	1人	10人
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	2人		4人	4人	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフとしての意見も言いやすい職場であるため気付きや意見を言うことができた。また、地域の方々へ施設のことをしてもらうため「だいごぼう通信」を2カ月に一回配布、年末には餅つきを行い近隣へ配った。 ・利用者様や家族様からの意見、苦情があれば真摯に受け止めて、職員同士情報を共有、よりよい支援につなげるため、今後の対策をしっかりと考えることができている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人に会えば、積極的に挨拶はするが地域との協働する企画は行えていない。 ・日々の業務に追われ、地域に出向く事や事業所のアピールができていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>(総括) 苦情に対しては内容を明確にし、解決に向けて話し合い迅速で誠実な対応を心がけ、内容を全スタッフで共有、再発防止に取り組んだ。運営について施設内研修やスタッフ会議にて学習する機会を作れていない。</p> <p>(目標) 施設全体が運営に関して意見を言える雰囲気を作り、出てきた意見から業務改善を検討、必要な件から改善していく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年 12月 22日 (16:30～ 17:30)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	袖淵代表、袖淵ホーム長、橋本、尾崎、安田、宮崎井崎、東山、是恒、橋下、重松、桑津留、大坪

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	5人	5人			10人

前回の改善計画	<p>事故を未然に防ぐため、気づきを大切に、小さなことでもヒヤリハット報告書に記入、早期に検証、分析、対策を講じ、全員が周知できるよう朝礼、終礼やスタッフ会議にて共有する。個々の力量を上げることで事業所全体の質の向上に繋がるため、引き続き施設内研修は月一回開催、それ以外に外部研修案内を発信していく。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>ヒヤリ・ハット提出を促進するためスタッフ会議にて内容を共有し、提出をするよう声をかけた提出強化した。危険予知トレーニングは実施できていない。 また、一年間の施設内研修計画を立て、外部講師も招きながら月一回開催した。また、職員へ自己目標・研修計画シートを配布した。</p>

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	7人	2人		1人	10人
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4人	3人	1人	2人	10人
③ 地域連絡会に参加していますか	1人		2人	7人	10人
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか	4人	4人	2人		10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>・ヒヤリハット、事故報告書は速やかに報告提出し、どんな些細なことでも気づきとし書面に書き出し、対策についてはその都度検討しリスクマネジメントに努め職員で共有した。日々の業務を振り返り、リスクマネジメントに繋がっている。</p> <p>・自己研鑽し、介護福祉士資格取得した。</p> <p>・施設内研修以外の研修にもZoomで参加した。</p> <p>・小規模多機能居宅介護連絡会北部圏域での会議に参加、情報を共有し、連携を図った。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>外部研修には業務の日時が合わず、参加できない場合があった。また、地域連絡会には参加できていない。管理者が参加している。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>(総括) 大きな事故にならないよう気づきを大切に、ヒヤリ・ハット提出に努めた。(一年間の施設内研修計画を立て外部講師も招きながら月一回開催した。また、職員へ自己目標・研修計画シートを配布、学ぶ環境を作り自己能力向上に努めた。また、リスクマネジメントの観点からヒヤリ・ハット書類提出強化を事業計画に策定し取り組んだ。</p> <p>(目標) 研修の案内を職員が見やすい位置に張り出し個々で確認を行う。 気づきを大切に小さなヒヤリ・ハットでも出し合い、職員全員が把握できるようスタッフ会議で報告、回覧できるようにする。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年 12月 22日 (16:30～ 17:30)
9. 人権・プライバシー	メンバー	袖淵代表、袖淵ホーム長、橋本、尾崎、安田、宮崎井崎、東山、是恒、橋下、重松、桑津留、大坪

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	7人	3人			10人

前回の改善計画	虐待や拘束については振り返ることができるよう学習する環境を作る。また、もし自分なら、こうして欲しい。もし、自分の大切な人なら、こんな風にして欲しくない。との思いを常に持って対応するよう心掛る。
前回の改善計画に対する取組み結果	身体拘束・権利擁護の研修には随時参加し、施設内でも定期的に実施し意識の向上に努めた。もし、自分なら・・・という気持ちを常に持ち対応した。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	8人	2人			10人
②	虐待は行われていない	8人	2人			10人
③	プライバシーが守られている	5人	5人			10人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2人	2人	4人	2人	10人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7人	3人			10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の尊厳、プライバシーに配慮した介護を心掛けた。また、言葉使いに柔らかな口調で対応した。 ・相手を自分に置き換え行動した。 ・身体拘束、虐待防止の勉強会を定期的に実施し、理解を深めた。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・トイレ誘導などの声掛け時、周囲に配慮しているつもりだが、結果的には大きな声になっている。 ・「ちょっと待って」などと利用者様を待たせる言葉が多く、自分本位で仕事を優先した。 ・職員同士の話を利用者様が聞いていることがあった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>(総括) 利用者様の意思、尊厳を守ることにはできたが、職員主体の考え方や実践に繋がる職場環境の要因を話し合い、仕事の流れに利用者を組み込むのではなく、利用者本位の支援を大切にする節度ある態度や丁寧に接することができる体制整備を行っていく必要がある。</p> <p>(目標) 介護の振り返りを行い虐待や不適切なケアを行っていないか点検する機会を持つ。</p>	